

製品安全データシート

会 社 ニチエ株式会社
住 所 大阪市淀川区新高 1-6-28
担当部門 ニチエ技術課
TEL 06-6399-6601 FAX 06-6399-7501

作成日 2012年10月18日

製品名： NIJ-TPM

組成・成分情報

単一製品、混合物の区分 : 混合物
化 学 名 :
成 分 : ポリエステル繊維、ポリ塩化ビニル、可塑剤、安定剤、充填剤
酸化チタン、難燃剤(*)
(*)難燃剤の成分として三酸化アンチモンを少量含有
官 報 公 示 整 理 番 号 : 化審法 7-1022 (ポリエステル繊維)、6-66 (ポリ塩化ビニル)
C A S No. : 25038-59-9 (ポリエステル繊維)、9002-86-2 (ポリ塩化ビニル)

危険有害性の要約

分 類 の 名 称 : 該当しない
危 険 性 : 可燃性である。
有 害 性 : 少量であるが、有害な成分を含有している。
環 境 影 響 : 燃焼時に塩化水素ガスの発生がある。

応急措置

目 入 っ た 場 合 : 直ちに水で洗眼後、眼科医の診断を受ける。
皮 膚 に 付 着 し た 場 合 : 水又はお湯で洗浄した後、皮膚にかぶれ・痛み等の異常がある場合医師の診断を受ける。
吸 入 し た 場 合 : 吸入することはないと考えられる。
飲 み 込 ん だ 場 合 : 直ちに吐き出させて、医師の診断を受ける。

火災時の措置

消 火 方 法 : 燃焼源を断ち、風上から消火剤を使用して消火する。消火作業の際は必ず保護服を着用する。
消 火 剤 : 水・粉末・泡・炭酸ガス等

漏出時の措置

常態で固形物なので漏出することはない。

取扱い及び保管上の注意

取 扱 い : 乱暴に取扱わない。
保 管 : 極端な高温多湿、低温は避けて下さい。また水分、薬品等が付かない様に保管して下さい。火気厳禁。

暴露防止及び保護措置

管 理 濃 度 : 特になし
許 容 濃 度 : 特になし
設 備 対 策 : 成形加工時に発生するガスは局所排気設備で吸引し、高所放出して下さい。
保 護 具 : 必要に応じて呼吸用保護具、手袋等をして下さい。

物理的及び化学的性質

| | | | |
|---|---|---|-----------------|
| 外 | 観 | : | ロール状 |
| 沸 | 点 | : | 情報なし |
| 融 | 点 | : | 情報なし |
| 比 | 重 | : | 約 1.4 (ポリ塩化ビニル) |
| 溶 | 解 | 性 | : 水に対し不溶 |

有害性情報

現在のところ知見なし

安定性及び反応性

| | | | | |
|------------|---|------------------|---|---------|
| 安 | 定 | 性 | : | 常態で安定 |
| 反 | 応 | 性 | : | 自己反応性なし |
| 危険有害な分解生成物 | : | 塩化水素・一酸化炭素・二酸化炭素 | | |

環境影響情報

| | | | | |
|---|---|---|---|------------|
| 分 | 解 | 性 | : | 現在のところ知見なし |
| 蓄 | 積 | 性 | : | 現在のところ知見なし |
| 魚 | 毒 | 性 | : | 現在のところ知見なし |

廃棄上の注意

焼却する場合は「大気汚染防止法」に従い、焼却設備を用いて処理する。又、埋め立てる場合は「産業廃棄物処理業者」に委託し処理する。

輸送上の注意

転倒、落下、破損等のないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

適用法令

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|-------------------------|---|---|----------|----------------------------|
| 消 | 防 | 法 | : | 指定可燃物 合成樹脂類 (3000kg 以上) | | | | |
| 廃 | 棄 | 物 | 処 | 理 | 法 | : | 廃プラスチック類 | |
| 労 | 働 | 安 | 全 | 衛 | 生 | 法 | : | 通知対象物 (アンチモン及びその化合物、酸化チタン) |

その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いをする場合は、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。尚、記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。